

北千里保育園と古江台幼稚園の幼保一体化に関する検討状況について

国におきまして、平成24年（2012年）8月に「子ども・子育て関連3法」が公布され、国の子ども・子育て会議におきまして、質の高い学校教育・保育の総合的な提供、保育の量的拡大、地域の子ども・子育て支援の充実のための検討が進んでいます。

本市におきましても、平成29年度（2017年度）完成をめざしている北千里保育園と古江台幼稚園の幼保一体化施設での基本理念やカリキュラム等についての検討を行っています。

1. 主な検討項目

（1）基本理念等について

- （ア）基本理念
- （イ）めざす子ども像
- （ウ）教育・保育目標
- （エ）教育・保育方針

（2）カリキュラム等について

- （ア）教育・保育課程
- （イ）教育・保育時間等、一日の流れ
- （ウ）園行事
- （エ）子育て支援事業
- （オ）教育・保育指導計画

2. 検討スケジュール

平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	（1）ア～エ、（2）ア 案の検討・作成			
	（2）イ、ウ、エ 案の検討・作成			
		（2）オ案の検討・作成		
		一体化施設 パンフレット 案作成		

北千里保育園と古江台幼稚園の幼保一体化に関する検討状況

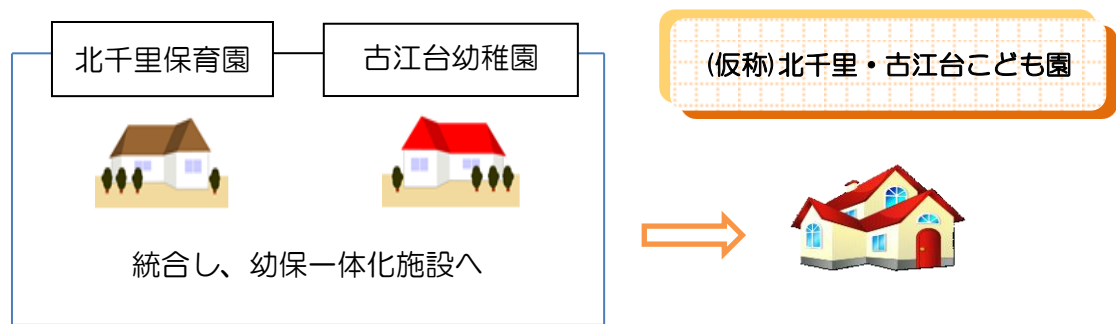
(こども部保育幼稚園課保育内容検討部会)

北千里保育園と古江台幼稚園の幼保一体化施設整備に向けて、こども部保育幼稚園課保育内容検討部会(保育幼稚園課参事3名、公立幼稚園長2名、公立保育園長2名で構成)で検討を進めてきた内容を中間報告するものです。

教育・保育のカリキュラム等の検討につきましては、今後、国の教育・保育要領等の詳細が示されましたら、それらと整合性を図りながら、策定を行っていきます。

1. (仮称)北千里・古江台こども園の役割(案)

- (1) 小学校就学前の子ども(0~5歳)を対象とします。3~5歳の児童については、保護者の就労状況にかかわらず、同じ施設で教育・保育を提供します。
- (2) すべての子どもに安心して安全な給食を提供します。
- (3) 子どもや兄弟姉妹の数が減少する中、健やかな成長にとって大切な集団活動や異年齢交流の機会を確保します。
- (4) 発達に支援が必要な子どもに、園生活や集団での保育を提供します。
- (5) 地域で子どもを育てているすべての家庭に対して子育て相談などの支援を行います。



<対象> 現行制度の0~5歳の保育園児と3~5歳の幼稚園児

2. (仮称)北千里・古江台こども園の基本理念等について

(1) 基本理念(案)

子どもの権利条約、児童憲章、児童福祉法、教育基本法、学校教育法の理念に基づいて、就学前の子どもの成長と発達段階に応じた教育・保育を一体的に行います。また、地域の子育て家庭を支援します。

(2) めざす子ども像(案)

- ア ころもからだも健康な子ども
- イ 意欲的に遊ぶ子ども
- ウ 自分も友だちも大切にしている子ども
- エ 自然に親しみ、命を大切にしている子ども
- オ 豊かな感性をもち、自分の思いを表現できる子ども

(3) 教育・保育目標（案）

「心ゆたかに たくましく」

－出あい 認めあい 育ちあい－

(4) 教育・保育方針（案）

- ア 個々の育ちを大切に、一人ひとりの発達の特性に合った指導を行います。
- イ 基本的な生活習慣を身につけ、社会生活における望ましい習慣や態度を育てます。
- ウ 豊かな感性や知的好奇心を育めるように、多様な体験ができる環境を考えます。
- エ 子どもの人格を尊重し、一人ひとりの自尊感情を養い、人と豊かにかかわる力を育てます。
- オ 職員間の連携を図り、子どもの育ちについて共通理解に努めます。
- カ 保護者との連携を図り、子どもの育ちを支える体制を整えます。
- キ 小学校との円滑な接続を進めます。
- ク 地域や関係機関と連携し、子育て家庭へのさまざまな支援を行います。

3. (仮称)北千里・古江台こども園の教育・保育のカリキュラム等について

(1) 教育・保育課程（案）

次ページをご覧ください。

(2) 教育・保育時間等 一日の流れ（イメージ）（案）

		7:00	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00
満3歳未満		保 育【児童福祉】クラス活動・課題活動・給食・午睡等												
満3歳以上	保育を必要とする児童	保 育【児童福祉】		学校教育としての共通時間 クラス活動・課題活動 好きな遊び・給食等 ※満3歳以上児は現在の保育園児と現在の幼稚園児の混合クラス					保 育【児童福祉】					
	保育を必要としない児童	預 かり 保 育												

(3) 主な園行事等（案）

1学期 入園式、七夕、夏祭り、 一泊保育等	2学期 運動会、もちつき、クリスマ ス会、移動動物園、人形劇等	3学期 劇遊び、豆まき、生活発表会 卒園式等
年間行事…誕生会、避難訓練(防犯・防災)、健康診断、測定、園外保育・散歩、保育参観等		

(4) 子育て支援事業（案）

育児相談、育児教室、一時預かり事業等の実施

教育・保育課程(案)

		0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児
教育・目標・保育の		特定の大人との安定した関係を基盤として、信頼関係を育む。	大人との信頼関係をもとに、自分でしてみようとする気持ちを育む。	自分でできたことを喜び、意欲を育む。	自分からいろいろなことに挑戦し、自信を育む。	集団の中で自己を発揮し、自律性を育む。	自分たちでしようとする意欲を持ち、自主性や協調性を育む。
養護のねらい	生命の維持	食事、睡眠、排泄等の生理的欲求を満たし、気持ちよい生活を送る。	食事、排泄、着替え等、自分でしようとする。	簡単な身の回りのことが自分でできる。	身の回りの始末ができ、安全な生活の仕方を知る。	健康で安全な生活の大切さが分かる。	健康で安全な生活を送るために、見通しを持って行動する。
	情緒の安定	自分の欲求や気持ちが受け止められて、心地よさを感じる。	心地よい関係の中で、自分の気持ちを安心して表す。	安定した関係の中で、自己主張をする。	集団の中で安心して過ごす。	周りから認められ、自信を持つ。	互いに認め合い、自己肯定感を持つ。
教育・保育のねらい	健康	寝返り、腹這い、這う、座る、立つ、つたい歩きなど、それぞれの発達に応じた活動をする。	歩行が確立し、生活や遊びの中で体を動かす喜びを知る。	歩く、走る、跳ぶ等の基本的な運動を取り入れた遊びを楽しむ。	遊具や用具の使い方を知り、体を動かして遊ぶことを楽しむ。	細やかな動きや協応動作が身に付くように、いろいろな運動遊びを楽しむ。	しなやかな体になるように、様々な運動に意欲的に挑戦する。
	人間関係	大人に愛情や信頼感を持つ。	大人や友達に関心を持ち、かかわる。	友達と一緒にいることを楽しむ。	好きな友達と一緒に遊ぶことを楽しむ。	ルールの大切さや相手の気持ちに気付き、自分の気持ちを調整しようとする。	互いの思いを出し合い、共通の目的を持ち、協力し合う。
	環境	五感を働かせて、身の回りの物にかかわる。	身近な環境に興味や関心を持ち、探索活動を楽しむ。	身近な自然物や素材に触れ、興味を広げる。	身近な自然に興味を持ち、見たり触れたりして好奇心を持つ。	・身近な自然や事象に興味や関心を持ち、自らかかわろうとする。 ・文字や数量、図形に興味や関心を持つ。	・身近な自然や事象に興味や関心を持ち、遊びや生活に取り入れる。 ・文字や数量、図形に興味や関心を持ち、遊びや生活に取り入れる。
	言葉	・喃語や手差し、指差しで自分の気持ちを伝える。 ・物の名前や簡単な言葉が分かる。	身近な大人の言葉が分かり、自分の欲求を態度や言葉で伝える。	生活や遊びの中で語彙が増え、大人や友達とのやりとりを楽しむ。	自分の経験したことや気持ちを言葉で話す。	生活や遊びに必要な言葉が分かり、自分の経験したことや考えたことを伝え合う。	人の話を聞き、相手に分かるように話す。
	表現	大好きな大人のすることに興味を示し、模倣をする。	大人や友達と見立て遊びを楽しむ。	生活や遊びの中で、ごっこ遊びを楽しむ。	見たことや感じたことを自分なりに表現する。	経験したことや感じたことをいろいろな方法で表現する。	さまざまな経験を通して感性を高め、表現力を豊かにする。
	食育	授乳・離乳食を通していろいろな素材の味を知り、意欲的に食べる。	・いろいろな味を知り、楽しく食べる。 ・スプーンを使って食べる。	・食材に触れ、食べることに興味や関心を持つ。 ・箸に興味を持ち、使い始める。	・食事に必要なマナーを知り、友だちと一緒に楽しく食べる。 ・箸を使って食べる。	・栽培や調理を通して、自分たちで作って食べることを楽しむ。	・食べ物に関心を深め、食事と体の関係に興味を持つ。
保育者の姿勢		・愛情を持ってゆったりと丁寧にかかわる。 ・子どもの発達の筋道を理解し、適切にかかわる。			自信を持ち、達成感を味わえるような教育・保育を行う。	・他者と自分のちがいに気付き、仲間と楽しさを共有できる教育・保育を行う。	・遊びから学びへのつながりを大切にされた教育・保育を行う。